

開講年度・学期	2018年度・前期	授業形態	講義
科目名	政治学	科目ナンバー	JAPOL2201
英語表記	Political Science	担当教員	稗田 健志
単位数	4		

### 科目の主題

政治学(Political Science)の基礎を学ぶ

### 授業の到達目標

・政治学の基本的な概念やモデルを理解し、それらを現実の政治現象に適用して自分なりに分析することができる。

### 授業内容・授業計画

政治とは何だろうか？「国家」とは？市民の声はどのようにして政治プロセスに反映されているのだろうか？国民による統治を担保する政治制度は具体的にはどのように機能しているのだろうか？国民国家が織りなす国際社会とはどのような特徴を持つのだろうか？こうした問題に取り組む政治学の諸理論を紹介し、政治現象を理解するためのモデルを学んでいく。

第1回	イントロダクション—政治とは何か—
第2回	政治とその分析枠組み①：調整ゲーム、囚人のジレンマゲーム
第3回	政治とその分析枠組み②：スタグハントゲーム、繰り返し囚人のジレンマゲーム
第4回	国家という枠組み①：国家の定義と機能
第5回	国家という枠組み②：略奪国家、契約国家、国家と市民の対抗関係
第6回	政治体制①：政治体制の分類
第7回	政治体制②：民主化と近代化
第8回	政治体制③：古典的近代化論への対抗
第9回	政策の対立軸
第10回	選挙と投票①：選挙制度
第11回	選挙と投票②：投票行動
第12回	政党と政党システム①：政党の役割
第13回	政党と政党システム②：政党組織
第14回	政党と政党システム③：政党システム
第15回	中間まとめ
第16回	政権とアカウンタビリティ
第17回	執政・立法・司法①：大統領制と議院内閣制
第18回	執政・立法・司法②：立法過程
第19回	執政・立法・司法③：司法の独立
第20回	政策過程と官僚制・利益団体

第 21 回	連邦制と地方制度①：単一国家と連邦国家
第 22 回	連邦制と地方制度②：地方自治と分権
第 23 回	安全保障と平和①：戦争と平和をめぐるミクロな説明
第 24 回	安全保障と平和②：戦争と平和をめぐるマクロな説明
第 25 回	国際政治経済①：自由貿易をめぐる政治
第 26 回	国際政治経済②：ヒト・モノ・カネの移動
第 27 回	国際政治経済③：国際制度
第 28 回	国際社会と集団・個人①：主権国家の相対化
第 29 回	国際社会と集団・個人②：個人と国際社会
第 30 回	まとめ

以上の内容は授業の進捗状況により変更される可能性がある。

#### 事前・事後学習の内容

事前学習：教科書の次回講義の該当章を読む。

事後学習：講義を聴いて興味を持ったテーマについて、初回授業時に配布するシラバスに記載された参考文献を読み進め、書評レポートを書く。

#### 評価方法

1. 小テスト（30%）・・・講義中に授業の理解度を試す小テストを複数回行う。
2. 期末試験（70%）・・・論述型の試験問題を複数出題する。
3. 書評レポート（エクストラ・クレジット）・・・受講生は任意の書評レポートを最大3回提出できる。

#### 受講生へのコメント

指定教科書を用いこれに沿って講義するが、必要に応じて教科書にないトピックにも解説を加えていく。尚、本講義は他の政治系科目の導入となる。

#### 教材

砂原庸介・稗田健志・多湖淳『政治学の第一歩』（有斐閣ストゥディア、2015年）

#### その他

Moodle (<https://moodle.ex.media.osaka-cu.ac.jp/>)に講義の資料を置いておくので、受講生は各自本コースを登録してダウンロードすること。また、書評レポートの提出・返却もMoodle経由で行う。

#### 履修可能最低年次

2年次生以上